



今年もいよいよ梅雨入り目前! 陽気に浮かれてそのまま梅雨になり、結露や湿気対策を怠った結果、夏モノを出したら大量のカビが...! なんて事にならない様にこの時期にできる湿気対策を行いましょう!

▼カビが発生する原因・環境



カビは「じめじめとした湿気(湿度70%以上)」と埃・人の垢などの「汚れ」「気温25~30度」の条件が整うとどんどん増殖します。最近はお加湿器の使い過ぎによる「人工的な発生」にも注意が必要です。

▼カビの発生を防ぐ基本3原則

- ① 水滴や結露などの水分はなるべく早く拭き取る!
- ② 晴れの日窓を開けて換気、雨の日除湿機!
- ③ ホコリが溜まらない内の「予防掃除」!



▼主なカビの発生場所とその対策

発生場所	原因	対策
浴室	水蒸気 石鹸カス	水気を取る。入浴後冷水で洗い流し、バスタオル等でよく拭き取り、ドアを少し空け翌日朝まで換気扇を回しておくといふ。
キッチン	水蒸気 石鹸カス 栄養分のある汚れ	飛散した水をこまめに拭き取る。ゴムパッキンのしつこいカビはカビ取り剤で撃退。掃除後は消毒用アルコールで拭きあげるとカビ予防になる。
窓・窓周辺	結露 通風不足	ゴムビート(パッキン)に積もる埃や汚れを除去
押入れ	布団の水分 通風不足	スノコを敷く。また、襦の左右とも少し開け風通しを良くする。
エアコン	結露 通風不足	フィルター内の清掃をこまめにする。2~3年に1度は専門業者によるクリーニングを行うと良い。

カビは胞子を空気中に撒き散らすので、吸い込むとアレルギーやアトピー等の病気の原因にもなります。
梅雨入り前に対策をしっかりと行い、快適な梅雨を過ごしましょう。

